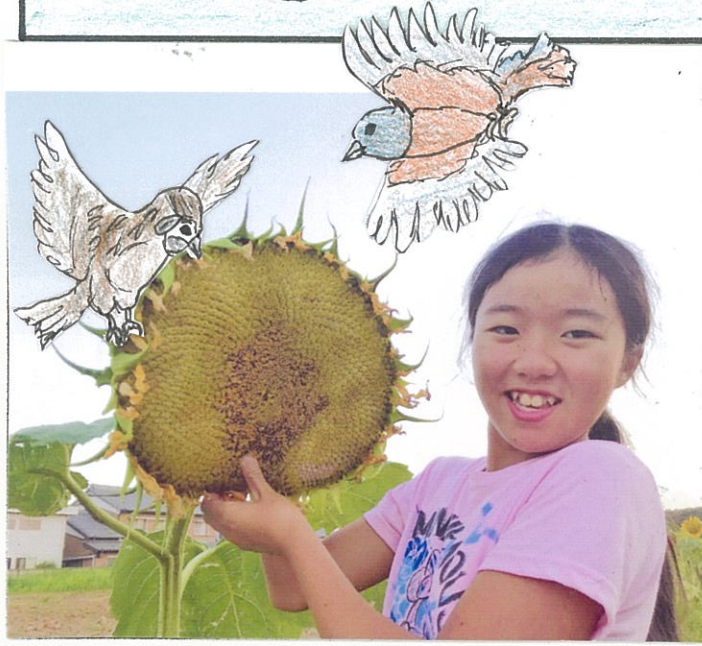
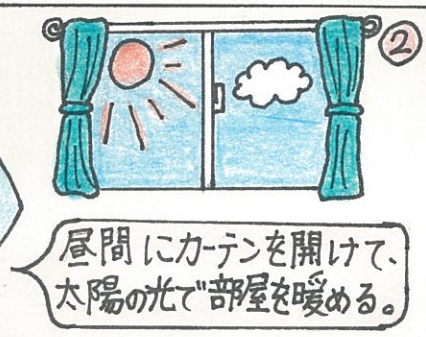


- ① 野鳥を増やそう
- ② クリーン作戦継続中
- ③ 太陽光で暖めよう
- ④ ウミガメの保護
- ⑤ あかばね環境標語

# 青い空

発行  
田原市立赤羽根小学校  
6年 小川まなほ  
平成31年1月10日  
第3号

## エコファミリー 太陽光で暖めよう!



## とりたち 集れ ひまわりカフェ

私たちの身近にいる野鳥や海の生き物がもっと増え、これからも幸せに暮らしていけることをテーマにこの壁新聞を作りました。

## みんなぞ野鳥を増やそう

去年の夏、畑に咲いたひまわりには野鳥が集まっていました。近づいて見ると、ひまわりの種をおいしそうに食べていました。お庭にも鳥が集まってきたらすてきな庭になりました。大きくなるように話しかけながら水をまきました。わたしの顔と同じくらい大きくなったらひまわりにはすずめ、いそひよどり、せきりい、めじろ、もすなどの野鳥が集まってきました。

鳥さんをいろんな場所に増やすために、ひまわりの種をみんなに配ることにしよう!



朝の海岸散歩でゴミを拾うわたし

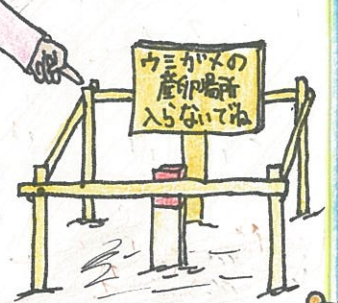
わたしの家族は、8年前から海に遊びに行くたびに海岸クリーンを続けてきました。

## 海岸クリーン作戦継続中

夏にサーフィンに行ったら父がスナメリが打ち上げられていたのを見て、傷だらけのスナメリが波打ち際に横たわっていました。もしかして海でゴミを食べたのかもしれない。魚のあみにひっかかっってしまったのかもしれません。海の生き物を守るために私たちに出来ることは、ゴミを持ち帰ること、ゴミを捨てることです。ひとりひとりがこの海岸クリーンを続けることで海の生き物が安心して暮らせるようになります。

## サーフワールド大会で見たウミガメの保護

赤羽根東海岸では9月にサーフィンの世界大会が開かれました。会場の海岸にはウミガメの産卵場所があり、ふまれないようにガードしてありました。無事に産まれた子ガメが帰るよな砂で海岸に埋め込んで安全を守りたいです。



### あとかぎ

青い空を守り、新しい自然の空を伝えていこう。

**ね**をばらせば、大地を守る緑の森林

**ば**じめよう、海岸クリーン大作戦

**か**わや海、みんなぞ守ろう、命の水

**あ**おい空、未来に残そう、みんなの手で

**あかばね** 環境標語